

拡大マップ②



観光スポットへの移動に便利な 銚子電鉄と路線バス

銚子電鉄・千葉交通・ちばこうバス
が乗り放題の1日乗車券
銚子1日旅人パス
おとな 1,000円 こども 500円

詳しい情報はこちら▲

銚子電鉄
ホームページの「時刻表」
をご覧ください。

千葉交通
「バス時刻表検索」からナビタ
イムのページへ移動しバス停
名を入力して検索します。

ちばこうバス
(原成タクシー成田)
ホームページに各路線の「時
刻表」が掲載されています。

■長崎線 ■千葉科学大学線
■川口線 ■海鹿島線
■外川線

銚子の民話 延命姫と安倍晴明

昔、キツネの腹から産まれた安倍晴明という美しい学
者が野尻の東光寺に住んでいました。
延命姫という拒根の長者の娘の顔には大きなあざがあ
るので年頃になっても縁談がありませんでした。
ある日、延命姫は父に連れられて参りに行った東光
寺で安倍晴明にひと目惚れしてしまいました。姫は晴明
に求婚しますが、晴明は姫の顔を嫌がって断りま
した。姫が毎日のように寺を訪ねるので、晴明は寺を逃
げ出し屏風ヶ浦の通運洞へたどり着きます。秘策を思い
ついた晴明は身投げを装って崖の上に履物と装束を脱ぎ
捨てます。晴明を追ってきた姫は履物と装束を見て、勘
違いして自分も身を投げてしまいました。
岸に流れ着いた延命姫の歯と櫛は白紙明神(歯櫛明神)
として祀られ、江戸時代以降はあざ消しと美人の神様と
して多くの参拝客で賑わいました。後に川口神社となり
漁業の神様として今も厚い信仰を集めています。

銚子の琥珀

琥珀は植物の樹脂が固まったもので
銚子ではたくさんの琥珀が見つかっ
ています。
日本最古(約1億3千万年前)とい
われる琥珀は銚子で見つかったもので
銚子ジオパークミュージアムに展示し
ています。また、地球の丸く見える丘
展望館の2階でもたくさんの琥珀を
展示しています。
縄文時代の粟島台遺跡には琥珀製
品の加工場があったとされています。

銚子の海岸植物

犬吠埼をはじめ屏風ヶ浦や犬岩な
ど銚子の海岸付近にはたくさんの種
類の海岸植物が自生しています。
春から夏はハマダイコン、スカシユ
リ、ハマゴウ、オオモツゴサ、ハマウ
ド、ハマカンゾウ、ハマヒルガオなど
が、秋から冬はイソギク、ハマアキノ
リンソウ、ハチジョウススキなどを観
察することができます。
銚子を北限や南限とする海岸植物
が多いのも特徴です。

